

どのような理由でも 武力侵攻は許されない。 自ら提案した「オリンピック休戦」決議にも違反する

ロシア軍によるウクライナへの武力侵攻は、どのような理由をつけても許されません。ロシアも含む173ヶ国が共同提案し国連で採択された、北京オリンピック・パラリンピック期間の「オリンピック休戦決議」を真っ向から否定するものであり、平和を不可欠とするスポーツとは相容れません。

新日本スポーツ連盟は、「スポーツは平和とともに」のスローガンをもとに平和の文化であるスポーツを広げる団体として、核兵器による悲惨さを体験した国のスポーツ団体として、平和憲法を持つ国のスポーツ団体として、ロシア軍の即時撤退を求めます。スポーツを愛好するすべての人々が、“ウクライナへの武力侵攻を許さない”“戦争をやめ、交渉での解決を”の声をあげ、戦争をやめさせ、平和な世界を実現するために世界のスポーツ界と連帯することを呼びかけます。

2022年3月1日

新日本スポーツ連盟 会長 石川 正三
理事長 長井 健治